

A6691

営団3000系「さようなら3000系」

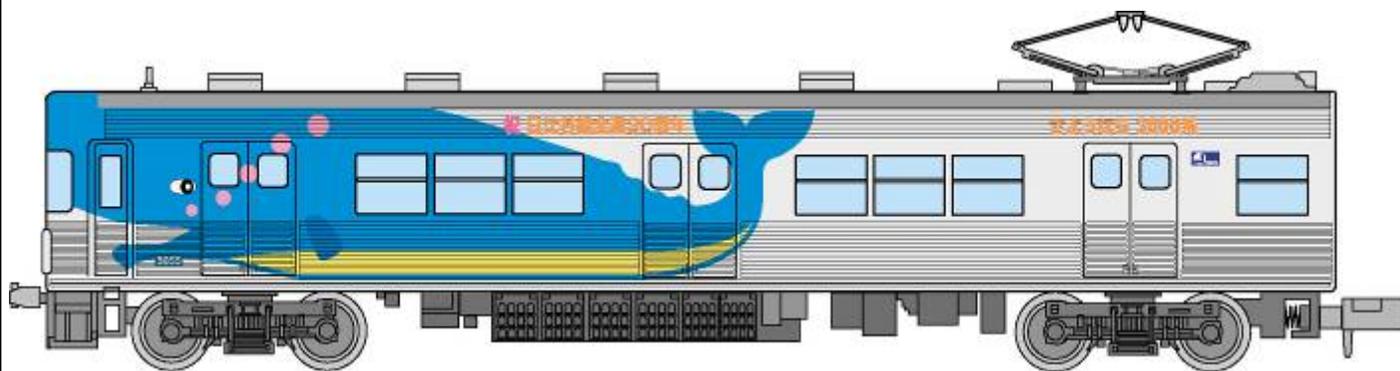
装飾電車 8両セット

予価:25,900円(税別)

JANコード: 126486 カートン内入数: 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	営団3000系は1961(昭和36)年の日比谷線開業に伴って登場した車両です。地下鉄2号線乗入規格に基づいた18m級3扉車体で、営団地下鉄としては初めて車体外板にステンレスが採用されました。前頭部はのちに「マッコウクジラ」とも呼ばれた丸みを帯びた特徴ある形状で、窓下には丸の内線500形同様のライトケースが1対設置されています。登場当初はミニスカートを装備した2両編成でしたが、路線延伸や乗客の急増に対応する形で4両編成、6両編成と輸送力が増強され、最終的に1971(昭和46)年以降には8両編成となりました。編成増強に伴って中間車が増備され、製造年次ごとに台車やベンチレータなどの細部が異なるなどのバリエーションがあります。また、時代に応じてドア窓の小型化やベンチレータの変更、床下機器配置の変更、内装の交換などが行われ、多彩な姿で活躍を続けました。1988(昭和63)年より後継となる03系の投入が開始され、1994(平成6)年7月までに全車引退しました。なお、引退に際しては竹ノ塚検車区第72編成の両先頭車にクジラのラッピングが行われ、「さようなら3000系」のヘッドマークと側面には「祝 日比谷線全通30周年」「さようなら3000系」の文字の掲出が行われました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・人気の営団3000系のバリエーションモデル ・ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載

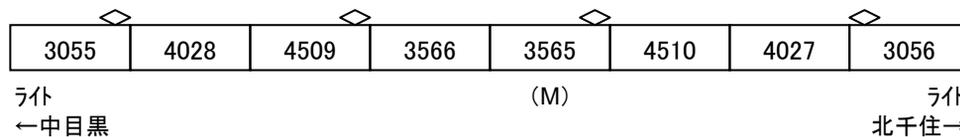
両先頭車にはクジラのカラフルなラッピング



- ・クジラのイラスト及び「日比谷線全通30周年 さようなら3000系」の文字を両先頭車に印刷済
- ・ヘッドマークを収録した行先シール付属
- ・客用扉の窓は全車小窓

東京地下鉄株式会社商品化許諾済

編成図 A6691



オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004

付属品 行先シール